

「日本一ゴミの出ない大学プロジェクト(通称“ゴミプロ”)」 プラスチックリサイクルの産学連携プロジェクト「MUP」に参画 学内に PET ボトルキャップ回収 BOX を設置

東洋学園大学(学校法人東洋学園 本部: 文京区本郷 理事長: 愛知太郎)公認学生団体「ゴミゼロサークル」が進める『日本一ゴミの出ない大学プロジェクト(通称“ゴミプロ”)』が、この度、アサヒグループジャパン株式会社とアサヒユウアス株式会社が主宰するプラスチックのリサイクル活動をテーマとした産学連携プロジェクト「MUP」(MOTTAINAI UPCYCLE PROJECT)に参画しました。秋学期よりキャンパス内に PET ボトルキャップ回収 BOX を設置し、リサイクル業者の工場見学も行いました。

リサイクル率の低い PET ボトルキャップのアップサイクルに取り組む



サークルメンバーと PET ボトルキャップ回収 BOX



リサイクル工場を見学

“ゴミプロ”は、本学現代経営学部の、環境問題や SDGs に関心を持つ学生有志が「ゴミの削減」をテーマに結成。これまでに、学内での「ゴミ箱アイデアコンテスト」や、キャンパス内のゴミの実態調査、オリジナル CM やポスターの制作、小学生向け夏休みのワークショップ、学園祭でのゴミをテーマにしたアートの展示などを実施してきました。新メンバーも加入し、10月からは大学公認団体「ゴミゼロサークル」として活動しています。

この“ゴミプロ”が秋学期より産学連携プロジェクト「MUP」に参画。「MUP」は大学のキャンパスなどにプラスチック容器の回収 BOX を設置し、回収・選別・再資源化を行いリサイクルペレットにした上で製品として再生し循環させることを目指す活動です。これまで回収の仕組みが無く水平リサイクルの技術も確立していない PET ボトルキャップを回収し、焼却処理による CO2 削減に取り組めます。

この活動にはすでに麻布大学、上智大学、清泉女子大学、大正大学、千葉大学、東京海洋大学も参画しています。合同でリサイクル工場を見学したり、アップサイクルな製品企画に関わったりと、産学連携でプラスチックのリサイクル活動に取り組んでいきます。

* 本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先 *

東洋学園大学 広報室 (担当: 木村・清水)

電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail: koho@of.tyg.jp <https://www.tyg.jp/>